

本試験をふりかえる

簿記論

問題番号			出題された論点	難易度	本人の出来	受験生の出来
第一問	問 1	(1)	① A社 X1年4月1日 金額	×		△
			② A社 X1年4月2日 金額	×		△
			③ A社 X1年4月2日 勘定科目	◎		○
			④ 売上高	△		○
			⑤ 諸掛合計	○		△
	(2)	① その都度法	○		○	
		② 総記法	×		×	
	問 2	① 売上原価	◎		◎	
		② 営業収入	◎		◎	
		③ 人件費の支出	○		◎	
		④ 法人税等の支払額	○		◎	
		⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー	△		○	
		⑥ 投資有価証券の取得による支出	◎		○	
		⑦ 株式の発行による収入	×		○	
		⑧ 前払費用の増減額	◎		◎	
		⑨ 未払費用の増減額	◎		◎	
第二問	問 1	吸収合併	×		×	
	問 2	① 当期の利息費用の金額	◎		◎	
		② 当期の長期期待運用収益の金額	◎		◎	
		③ 当期の退職給付費用の計上（上段の8,600）	◎		◎	
		④ 当期の退職給付費用の計上（下段の1,440）	○		○	
		⑤ 保険会社からの退職者への退職年金支払いの仕訳	◎		◎	
	問 3	① 期末の退職給付引当金の金額	○		◎	
		② 新株発行に関する仕訳	◎		◎	
		③ 株式交換に関する仕訳	◎		◎	
		④ その他有価証券評価差額金の金額	◎		◎	
		⑤ 繰越利益剰余金の金額	△		◎	
第三問			⑥ 純資産の合計金額	△		○
	(1)		当座預金・X銀行	△		△
	(2)		売掛金	△		○
	(3)		繰越商品	×		×
	(4)		土地	◎		◎
	(5)		投資有価証券	○		○
	(6)		繰延税金資産	×		○
	(7)		仕入	×		×
	(8)		商品廃棄損	×		×
	(9)		商品評価損	×		×
	(10)		人件費	◎		◎
	(11)		退職給付費用	◎		◎
	(12)		物件費	△		○
	(13)		減価償却費	◎		◎
	(14)		貸倒引当金繰入（一般債権）	△		△
	(15)		為替差損	○		◎
	(16)		投資有価証券評価損	◎		◎
	(17)		固定資産売却損	◎		◎
	(18)		減損損失	◎		◎
	(19)		貸倒引当金繰入（懸念債権）	◎		◎
	(20)		法人税等	×		×
	(21)		買掛金	△		○
	(22)		未払法人税等	×		×
	(23)		未払消費税等	○		○
	(24)		為替予約	○		◎
	(25)		貸倒引当金	△		△
	(26)		賞与引当金	◎		◎
	(27)		繰延税金負債	○		○
	(28)		退職給付引当金	◎		◎
	(29)		その他有価証券評価差額金	◎		◎
	(30)		繰延ヘッジ損益	○		◎
	(31)		売上	△		◎
	(32)		仕入値引	◎		◎
	(33)		有価証券利息	○		◎
	(34)		為替差益	○		◎
	(35)		固定資産売却益	◎		◎
	(36)		法人税等調整額	×		△

難易度の「◎」は出来なければならない部分
「○」は出来てほしい部分
「△」は出来なくても仕方がない部分
「×」は出来なくてもよい部分 を示す。

受験生の出来の「◎」はほとんどの受験生が出来ている部分
「○」は3～5割程度の受験生が出来ている部分
「△」は1割程度の受験生が出来ている部分
「×」はほとんど出来ていない部分 を示す。